

令和4年度第3回自立支援協議会権利擁護部会 議事要旨

1. 開催日時 令和5年1月25日(水)午後2時～午後4時
2. 開催場所 市役所4階 会議室S2・3(オンラインと併用)
3. 出席者 (委員)*団体名のみ記載
(福) パーソナル・アシスタンスとも、浦安市社会福祉協議会
浦安市視覚障害者の会トパーズクラブ、浦安市聴覚障害者協会、浦安手をつなぐ親の会
(福) 敬心福祉会、(福) サンワーク、(特非) あいらんど、(福) 千楽
千葉県弁護士会京葉支部、中核地域生活支援センターがじゅまる
千葉県市川健康福祉センター、中央地域包括支援センター、社会福祉課
(事務局) 障がい事業課、障がい福祉課

4. 議事次第

1. 開会
2. 議題
 - (1) 令和4年度第3回自立支援協議会の振り返りについて
 - (2) 令和4年度第2回権利擁護部会の振り返りについて
 - (3) 「8050問題」実態把握調査結果報告及び内容協議
 - (4) 令和3・4年度権利擁護部会の振り返りについて
3. 閉会

5. 配布資料

- | | |
|----------|------------------------------------|
| 議題(1)資料1 | 第3回浦安市自立支援協議会(令和4年11月17日(木))報告 |
| 議題(2)資料1 | 令和4年度第2回浦安市自立支援協議会権利擁護部会 報告 |
| 議題(3)資料1 | 「8050問題」実態把握調査結果 |
| 議題(4)資料1 | 令和3年度・令和4年度権利擁護部会の振り返りと自立支援協議会への報告 |
| 当日資料1 | 議題(3)資料1 「8050問題」実態把握調査結果(差し替え) |
| 当日資料2 | 本調査から見えたことの「まとめ」 |
| 当日資料3 | 発達障がいとその支援について(講演会チラシ) |
| 当日資料4 | トパーズあるある川柳 |

6. 議事概要

- (1) 令和4年度第3回自立支援協議会の振り返りについて

■説明(事務局)

第3回自立支援協議会の協議内容について説明した。

■主な意見

特になし

(2) 令和4年度第2回権利擁護部会の振り返りについて

■説明（事務局）

第2回権利擁護部会の協議内容について振り返りを行った。

■主な意見

特になし

(3) 「8050問題」実態把握調査結果報告及び内容協議

■説明（事務局）

「8050問題」実態把握調査報告を行い、各委員に意見を求めた。

■主な意見（委員：委）

委：自治体全体での取り組みが必要である。

委：今回の調査結果から、グリーゾーンへのアプローチ方法を検討し生かしていく必要がある。

委：問題に取り組む機関は複数あるが、それを連携させるためのシステム作りが今後重要となるのではないかと。

委：問題が長期化することにより介入、解決が困難になっていくので、早期のアプローチおよび予防活動が重要である。

委：啓発活動が重要である。

委：切迫性が高い家庭が多く、今後の支援方法について他機関と連携し、取り組む必要がある。

委：民生委員からの報告件数が多いことから、彼らの介入方法は参考となるのではないかと。

委：8050の50への支援に現状限界がある。ここが課題なのではないかと。

委：問題の生じている家庭にどうつながっていくか、どう支援につなげていくかが重要である。

委：普及啓発の視点でも教育分野は非常に重要であり、どのように連携していくかが重要である。

委：調査結果から浦安市の特徴が出せるはずである。

(4) 令和3・4年度権利擁護部会の振り返りについて

■説明（リーダー）

令和3・4年度の権利擁護部会の振り返りを行った。

■主な意見（委員：委）

委：高齢化により、障がい者団体の会員が減少していること、合理的配慮の不足、障がいのない人の障がいに対する理解の不足が感じられること。これらは大きな問題であるため、今後議論の必要がある。